

「都市と環境（I）」シラバス 2016年度 A1/A2 ターム

トータルコーディネーター：花木啓祐

10月25日～11月15日

火曜6限（18:40-20:05）・火曜7限（20:10-21:35）

□ 講義の目的

持続可能な都市の形成のためには、地球環境問題の制約の中で安全かつ快適な都市環境および生活環境を将来世代にわたって創造していくことが必要になる。いまや多様な環境問題を把握した上で都市のプランニングを行うことが必須となっている。本講義では、そのような環境問題の今日的な課題、計画技術・工学技術の修得を目的とする。「都市と環境」の講義は全体を2部に分け、第1部である「都市と環境（I）」においては、都市環境の概論と水環境を主として対象とする。

□ 講義項目

1. 都市環境概論

1. 都市とサステナビリティ	福士謙介教授	10月25日 6限
2. 都市環境の価値と評価	栗栖聖准教授	10月25日 7限
3. 地球環境問題の中の都市	花木啓祐教授	<u>11月8日 6限</u>
4. 都市環境の現状と改善	滝沢智教授	11月1日 7限

2. 都市と水環境

1. 浄水処理概論	小熊久美子講師	<u>11月1日 6限</u>
2. 下水道概論	佐藤弘泰准教授	11月8日 7限
3. 都市と雨	古米弘明教授	11月15日 6限
4. 健全な水環境	春日郁朗講師	11月15日 7限

□ 理解すべき事項

サステナビリティの考え方、さまざまな都市環境問題、地球環境問題との関連の概要を理解する。また、水環境については、バイオテクノロジーのようなマイクロな技術、水害の防止策、上下水道などの都市基盤とそれを支えるシステムの基礎を学ぶ。

□ 成績評価

それぞれの教員が課すレポート（合計2題を選択）をもとに、出席状況を加味して評価する。レポート課題の選択は以下のように行う。

1. 都市環境概論担当の4名の教員がそれぞれ出す課題から1題を選択
（課題提示：11月上旬、レポート締め切り12月5日）
2. 都市と水環境担当の4名の教員がそれぞれ出す課題から1題を選択
（課題提示：11月下旬、レポート締め切り1月9日）